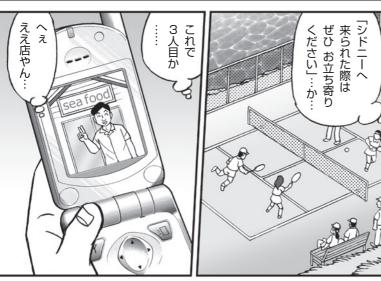
右田孝宣 ・史江『夫婦サバ 13



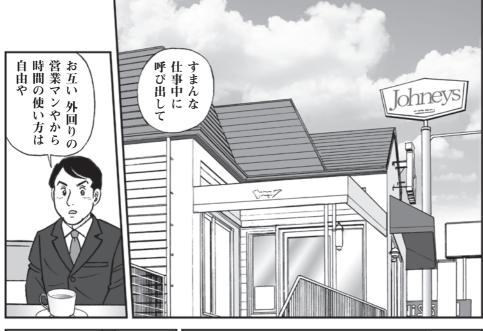




























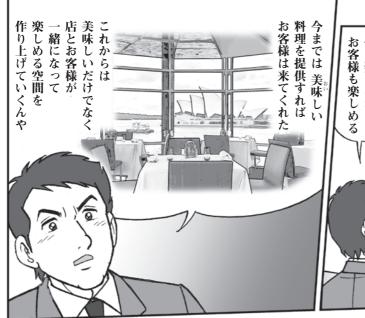
















































- ボーリング大会
- ・バーベキュー大会
- ・みんな集まれ大運動会
- ・クリスマス会席
- ・夏の思い出海水浴





定期的に行なった 孝宣は 家族向けの 者では 家族向けの 女性常連客が



















※古来、福井県若狭湾から京都へ、鯖などの海産物を運んだ全長フ1㎞に及ぶルート。現代では、 様々な海鮮料理店が点在する。











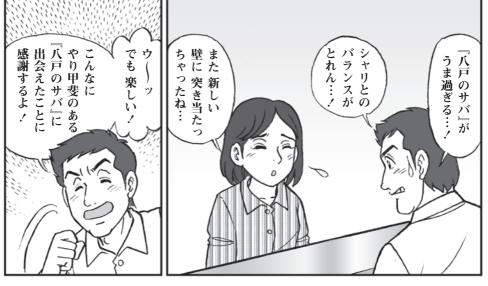










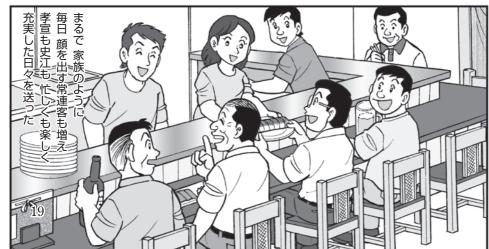
















































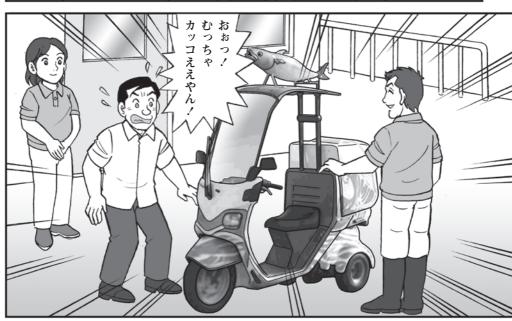


















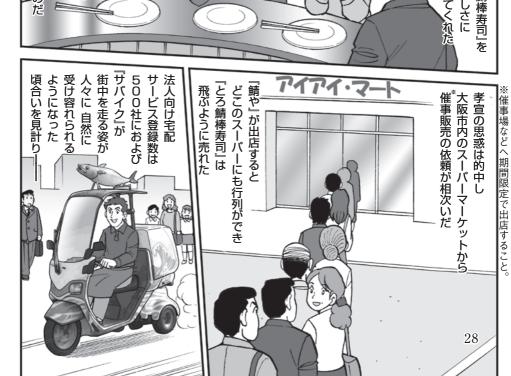
どこのスーパーマーケットも 相手にしてくれず………

だが まったく 知名度のない『鯖や』を





























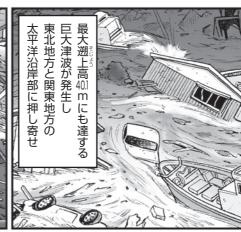


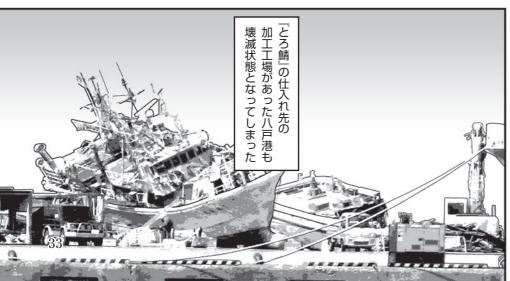


































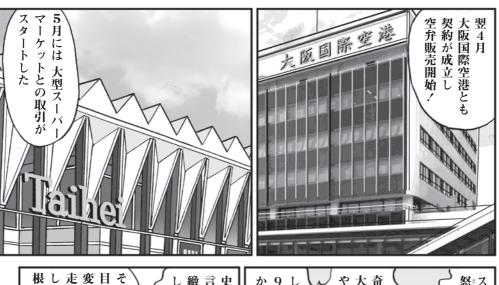


























「クラウド=群衆」と「ファンディング=資金調達」を組み合わせたシステム。ある活動や夢を応援したいと思う人から 資金を募る仕組みで、目的が成就した暁には、応援してくれた人たちに、様々な特典や利益の分配がある場合が多い。

小谷さんー

一そして

矢野社長・吉田さん・ 史江さん・スシドニーの





あっと言う間に 何と1,788万円が そのクラウドファンディングで 恩人が現われる





社長日く「人生の

節目には 必ず























こちらから お願い

お任せください!』したいくらいです!

M

するように 登録申請した毎年3月8日を『サバの日』と一般社団法人・日本記念日協会に

寿司や弁当を販売するイベントを開い、大阪駅のアトリウム広場を貸し切り



同時に マスコミに プレスリリースし プレスリリースし デレビ局6社を含む メディア20数社が 取材してくれ 取材してくれ 孝宣の作戦は大当たりだった 全国の『SABAR』各店に 問い合わせの電話が殺到し しばらくの間は 鳴り止まなかった その後 『お嬢サバ』の人気は不動のものとなり



地位は揺るがない































とんでもない美味しさと

その通り

…でも



















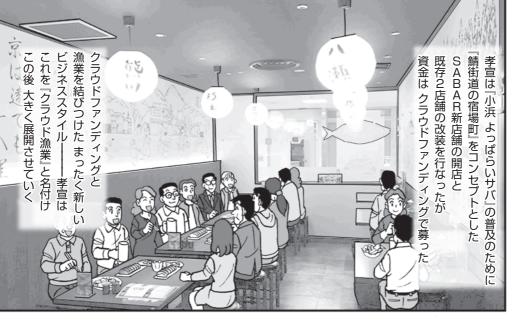






推し進め-

小浜市とのやり取りの中で孝宣は このアイディアを







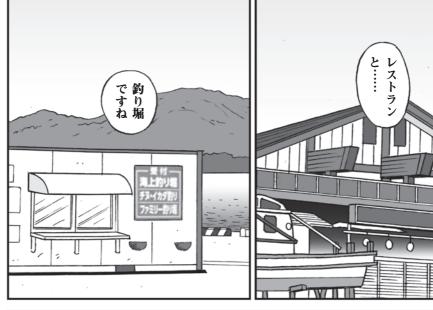












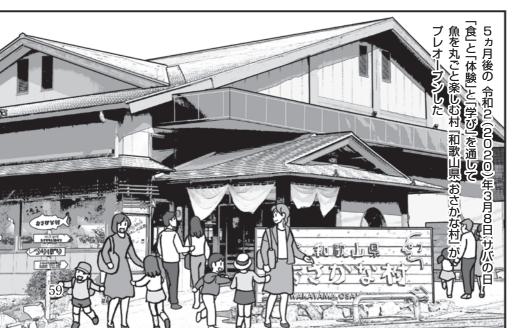










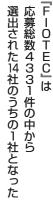


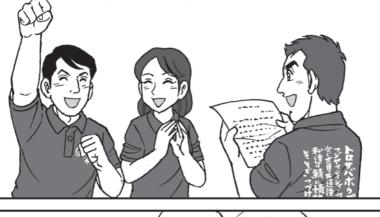


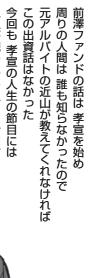






















■冊子、商品に関するお問い合わせは

株式会社 鯖や

₹561-0831

大阪府豊中市庄内東町1-7-33

TEL 06-6335-2204 (本社)

ホームページ:http://www.torosaba.com/

E-mail: sabaya@torosaba.com

構 成: 谷川 桜太郎

2021年3月8日 第1版

まんが:こばやし将

発行所: ㈱美健ガイド社(C)

印刷製本: まつざき印刷(株)

落丁本・乱丁本はお取り替えします。禁無断転載。

2105 (591)

定価380円(サバプライス)

サバ博士プロフィール



株式会社 鯖やグループ 代表取締役 サバ博士

右田 孝宣(みざた たかのぶ)

昭和49(1974)年生まれ。

大阪生まれ、大阪育ち。20代で単身オーストラリアに料理の修業へ。 現地寿司チェーン店に就職し、24歳で工場長、その後スーパーバイザーへ。 入社当時2店舗のお店を、2年間で13店舗まで拡大。

オーストラリアで成功するが、日本での可能性に賭け、26歳の時に帰国。 平成16(2004)年 居酒屋『笑とり』オープン。

居酒屋で大人気だった『鯖寿司』をもっと多くの方に食べて頂きたいという想いから、平成19(2007)年に、さば寿司専門店『鯖や』を設立。

「とろさばを世界ブランドに!」を合言葉に、少しでも多くの方に『とろさば』の 美味しさを知ってもらうアンテナショップ『さば料理専門店 SABAR』をオープン。 共感を拡げるクラウドファンディングで3店舗分の資金を個人869名から3,500 万円集め『さば料理専門店 SABAR』をオープン。その他、養殖などのクラウドファンディングを含め合計1億1,605万円を調達。

また、サバの養殖事業や、サバを食べる食文化の啓蒙活動も積極的に行なっている。

サバにまつわる自己研鑽を重ね、サバ界を盛り上げるため、多忙な毎日を送っている。

著書:『サバへの愛を語り3685万円を集めた話』(日経BP社)